



薬師堂。昌農内の共同墓地に入ると、すぐ右側に六地藏が祀られており、その奥に薬師堂が建立されている。薬師堂の中には、光背のある薬師仏と、小さい14体の神像が祀られている。この薬師如来はこの地にあった東林寺の本尊であったといわれている。

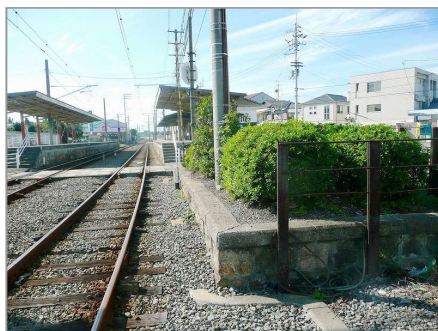


窪田節二郎頌徳碑。弘化4年(1847)、昌農内村の庄屋の長男として生まれる。南村塾に学ぶ。庄屋職・県会議員・村会議員・村長・松山市会議員を務め地方自治に貢献。また、五二銀行取締役・農工銀行取締役と金融財政面でも腕をふるった。写真は頌徳碑二つと窪田節二郎氏の書。



昌農内集会所と集会所に掲げてある「昌農内村絵図」

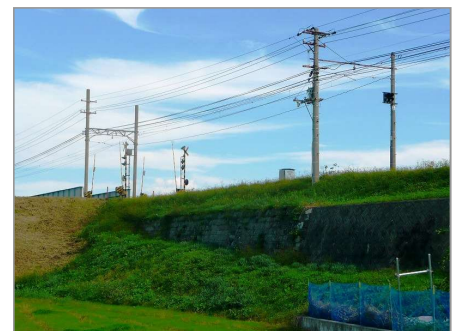
国近川の大堰。迂回していた水路を直線に付け替えた名残。



伊予鉄岡田駅には低い、旧ホームが残っている。



伊予鉄岡田駅舎の凝った天井。



伊予鉄出合駅跡。重信川の堤防嵩上げで線路も高くなった。(石垣部分が元の高さ)



「べっとうおおはし」の名が残る。この辺に別当寺の東林寺があった。



「玉生八幡古社」の幟。ホノギには古宮に関連する地名が現在も多く残っている。



玉生地蔵。享保の大飢饉の時、亡くなった村民の霊を慰めるため建立されたもの。

昌農内地区